

ともにつくる vol.102



横浜市経済局雇用労働課
横浜マイスター(株式会社築地活字)
無印良品 港南台バーズ

横浜市では企業、NPO、自治会町内会など皆さまとの対話を重ね、新たな価値を創り出す「共創」の取り組みを行っています。
■☎045(671)3995 共創推進課
www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyoso-info/kyoso.html

横浜マイスターの匠の技が身近に

横浜市は、市民の生活や文化に寄与する卓越した技をもつ技能職者68名(故人を含む)を「横浜マイスター」として選定している。2022年に第27期の横浜マイスターの一人に選ばれたのが、(株)築地活字の活字鋳造職人、大松初行さんだ。

築地活字は1919年、「横浜博文館」として横浜市中区に創業。活版印刷に用いられる金属活字の鋳造会社として高く評価されている老舗だ。活版印刷とは、金属活字を組み合わせた版にインクをつけ、紙に転写する印刷手法。印刷時に独特の風合いができるところから、近年再注目されている。

金属活字は鉛を主体とした合金を活字鋳造機の炉で溶かし、文字の型となる鋳型に流し入れ、冷やし固めて造られる。大松さんは活字鋳造機と向き合い、熟練の技で美しい金属活字を生み出す達人なのだ。



(左)活字鋳造機の設定を細かく調整する大松さん。(右)保管されている金属活字

横浜市は、横浜マイスターの手作業・手仕事のすばらしさを身近に感じてもらうため、地域の魅力の発信を行う無印良品 港南台バーズと連携。同店で築地活字の情報をインスタグラムで発信するほか、今春には活版印刷のワークショップや金属活字の販売イベントも開催する予定だ。

横浜市経済局雇用労働課の仰都木課長は「日本では数少なくなった活字鋳造所が横浜に残っており、その貴重な技術をぜひ多くの方に知っていただきたい」と語る。



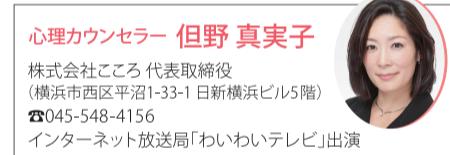
毎日をステキに♪ vol.97

Q 3月はなぜ自殺対策強化月間なのでしょうか?できることはありますか?

A 3月は新しい環境や生活に向かってやる気に満ちている方も多い一方で、受験や就職に失敗した、異動や年度末での仕事の追い込みなど、常に急き立てられているような焦りや不安などを感じ、自分を責めたり追い込んでしまったりする方も多いといわれます。また、1年のうちで寒暖差が大きい時期でもあり気温の変化に対応するため疲れがたまりやすく、心身共に不調を感じやすくなります。

さまざまな問題を抱えていると「この状況を抜け出したい」「終わらせたい」という気持ちが、「終わらせたい」から「死にたい」との気持ちに変わってしまうことがあります。家族や周囲の人なのなんとなくいつもと違う、何かおかしいという「変化」に気づくこと、そして声をかけることはとても大切です。

温かくその気持ちに寄り添いながら早めに相談窓口や医療機関等に相談すること、そして相談先につながった後も、必要であれば相談にのること、いつでも見守っていることを伝えましょう。



心理カウンセラー 但野 真実子
株式会社こころ 代表取締役
(横浜市西区平沼1-33-1 日新横浜ビル5階)

☎045-548-4156

インターネット放送局「わいわいテレビ」出演

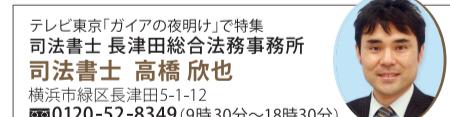


隣地を使用する権利が見直されました(民法改正)

土地の測量や建物の修繕等のために隣地に立ち入る必要があるが、隣地所有者が不明であったり住所が不明であるため、承諾が得られず困っているという相談を受けることがあります。このような場合、現在の民法では、「隣地の使用を請求することができます」と定められており、隣地所有者の承諾を得ることが必要でした。そうすると、隣地所有者が誰であるか不明だったり住所

が不明の場合は、隣地所有者を調査するのに相当な時間と労力が必要となり、問題がありました。

そこで、令和5年4月1日からは、「隣地を使用することができる」として「請求」という文言が削除され、土地所有者等は、民法209条1項に該当する場合には、隣地所有者の承諾がなくても隣地を使用することができるようになりました。なお、隣地を使用する際には、使用の日時、場所および方法について、隣地所有者等にとって最も損害が少ないようにしなければならないと定められていますのでご注意ください。



テレビ東京「ガイアの夜明け」特集
司法書士 長津田総合法務事務所
司法書士 高橋 欣也

横浜市緑区長津田5-1-12

☎010-52-8349(9時30分~18時30分)

お米農家直営レストランで
米沢牛＆米粉スイーツが大人気!

栗の里で作ったお米 がおかり自由!
店内で購入もできます

自然に囲まれ、きれいな空気と広々とした敷地が自慢の栗の里。店内100席・テラス50席のゆったりとした空間で、食事をお楽しみいただけます。

オスメ
米沢牛のガラシジで煮込んだ牛タンビーフシチューとハンバーグ
ライス付+180円(税込198円) 2,280円(税込2,508円)

米粉100%「米粉のバウムクーヘン」
デザートにオスメ! 味わいにこだわった米粉のバウムクーヘン
しっとり もっちり ふわっと軽い食感♪

神奈川県産「はるみ」を
決算特価で! 3月末まで
2,240円→550円引き
白米5kg 1,690円(税込1,825円)ほか

レストラン&ローズガーデン 栗の里
☎046(245)1341 厚木市山際554-1 地図
営業時間 11時~21時(L.O.20時15分) 無休(3/1~3日臨時休) 50台

横浜の記録

変容する横浜の街・人・時代…
横浜の「記憶」を心に焼きつける

vol.43



写真・文

写真家 森 日出夫

1947年横浜市生まれ。JPS(日本写真家協会)所属。長年撮影統括した横浜の港・街・人を「森の観測」と名づけ、それらの作品を写真集や個展に多数発表している。独自の感性で森の「記憶」を記録する。

「スナックこみち」(1992年)

「三吉橋界隈」という写真集を作るため、横浜橋を中心に手持ちの4×5(大型カメラ)を片手に朝から夜まで街を歩いた。路地裏の角に大きな松が2本あるのが目印の「スナックこみち」。店に入るとマイルドセブンをくわえたおばちゃんが「カメラマンかい? この犬撮なんよ」と元気に声をかけてきた。おばちゃんとしたわいな話をして気に入られ、次の店までハシゴをした。

やいん
ヨコハマ市民
まち普請事業

横浜市民



都市整備局地域まちづくり課

地域課題の解決を目指した施設整備の提案を募集! 公開コンテストで選考し、整備助成金を交付します。

☎045(671)2679 地域まちづくり課

令和3年度整備事例紹介

地域の情報と人同士をつなぐ「水」と「火」のある地域のほっとステーション

市民からのまちづくりの提案に対して、2段階の公開コンテストで選考した提案に最大500万円の助成を行う「ヨコハマ市民まち普請事業」。2月号に続き、まち普請事業を活用して地域の皆さんが自ら実現した「夢」を紹介していきます。

●「Co-oya(緑区中山)」

緑や古民家が多く魅力的なまち緑区中山5丁目には、お茶会や能など多彩な活動を行っている文化交流拠点、カフェ、シェアオフィスが点在しています。

この地域に住む建築士の関口さんと地域で建物を多く所有する齋藤さんは、その点在している施設と地域の人々をつなぐ拠点「地域のインフォメーションセンター兼災害時の防災拠点」を、齋藤さんが所有する空き家を利用して作ろうと、地域の仲間たちと一緒にまち普請に応募。見事コンテストを通して地域のコミュニケーションを

生む場「Co-oya」が完成しました。

整備した施設は薪ストーブの炎が人を惹きつけ、いつでも誰でも立ち寄れる、まさに「ほっと」する空間となりました。駄菓子屋や「まねき市」などのイベントのほか、まちピアノがあることで地域の中高生たちがふらっと訪れる場所にもなっています。

災害時は、井戸水を利用したり、薪ストーブで煮炊きをしたりと、地域の人々の生活を支えてくれる拠点として活躍します。空き家の問題と地域コミュニティ問題の課題解決のひとつのモデルとしても、今後の注目を集めそうです。



(左)前の通りから見える薪ストーブの風景

(右)駄菓子屋の様子

「身近なまちづくりの提案を大募集!!」～ヨコハマ市民まち普請事業～

横浜市では、市民の皆さんから地域の課題解決や魅力づくりを目指した施設整備の提案を募集し、公開コンテストにより選考された提案に対して、最大500万円の施設整備の助成金を交付する「ヨコハマ市民まち普請事業」を行っています。令和5年度の提案募集は4月1日から開始する予定です。相談は随時受付中。詳しくは横浜市都市整備局地域まちづくり課(☎045-671-2679)までお問合せください。

3月の上映スケジュール

上映時間はお問い合わせください、HPでご確認ください。

上映作品・期間等変更になる場合があります。お確かめの上おでかけください。

横浜ブルク13

- 映画ドラえもん のび太と空の理想郷 3/3 ~
- エブリシング・エブリウェア・オール・アット・ワンス 3/3 ~
- フェイブルマンズ [PG12] 3/3 ~
- ブラックライト 3/3 ~
- マジック・マイク ラストダンス 3/3 ~
- Winny 3/10 ~
- わたしの幸せな結婚 3/17 ~
- シン・仮面ライダー 3/18 ~ 3/17最速上映あり
- ロストケア 3/24 ~
- ムビ×ステ「仁義なき幕末 龍馬死闘篇」3/25 ~
- 生きる LIVING 3/31 ~

クーポン 有効期限 2023/4/4

cafe OASE

50円引

クーポン

※カフェ OASE(横浜ブルク13併設)のみご利用いただけます

※ネコマ内のチケット・飲食・物販購入では利用できません

※お1人様につき、1枚までのご利用となります

※お問い合わせ: 045(222)6222

IMAX®

横浜ブルク13

検索

桜木町駅前

テレホンサービス

045(222)6222

横浜ブルク13 イチ押し 映画情報

横浜F・マリノス クラブ創設30周年記念ドキュメンタリー Beyond Together

3月17日(金)

公開

【監督】牧有太

【出演】2022年所属

F・マリノス選手、

スタッフ

©2023 Sony Pictures Entertainment (Japan) Inc. All Rights Reserved.

創設30周年! 充実したプレーと、クラブの知られざる舞台裏に密着したドキュメンタリー。

1993年日本に誕生したプロサッカーリーグ「Jリーグ」。その創設10チームのひとつで、1部リーグで戦い続ける数少ないクラブである横浜F・マリノスは、クラブ創設30周年という記念すべき年に5度目のJリーグ制覇を成し遂げた。ピッチ上で選手たちのパフォーマンスと、支え続けたスタッフの想い、30年に及ぶクラブの歩みと進むべき未来まで、知られる舞台裏に密着したドキュメンタリー作品。

※応募者多数の場合は抽選となります
※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます
ヨコハマよみうり個人情報取扱いについて
読者の皆様からお預かりした個人情報について、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、責任をもって管理いたします。当社への個人情報は、当選品の発送、案内状の送付等の目的にのみ使用いたします。ご本人の承諾のない限り、第三者に提供することはありません。いただいた内容は紙面で紹介させていただく場合がございます。

63 〒231-0021

横浜市中区日本通り1丁目1号

TEL 045-222-6222

FAX 045-222-6222

E-mail present@yokohama-yomiuri.co.jp

3月号

ヨコハマよみうり編集部

ヨコハマよみうり

ヨコハマよみうり